第 72 期 中 間 報 告 書

平成30年4月1日~平成30年9月30日

日特建設株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素格別のお引き立てを賜り厚く御 礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続き、それに伴い個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移しました。しかし、米中貿易摩擦の影響や中国経済成長の鈍化による世界経済の下振れ懸念など、景気の先行きについては不透明な状況で推移しております。

建設業界におきましては、民間設備投資については企業収益の改善を背景にして持ち直しの動きが見られ、公共建設投資についても、底堅く推移しております。

このような事業環境の中で、当社グループは平成29年5月9日に公表した中期経営計画2017 (2017年度~2019年度)において、「Next Challenge」をテーマにこの3年間を「我が国のインフラが新設から補修・更新に転換する新たな時代に向けての成長基盤を構築する期間」として位置づけ、法面工事のトップ企業を目指すとともに、地盤改良工事及び法面補修工事の受注拡大等を目標とし、その達成に向け、全役職員が一丸となって取り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は以下の とおりとなりました。

当社グループの受注活動は、前期と同様に好調を維持しましたが、受注高は、前年同四半期に大型工事の受注があったことからその影響により、33,900百万円(前年同四半期比3.3%減)となり、売上高は、期初の繰越工事が前年より増加していたことが寄与し、26,638百万円(前年同四半期比2.2%増)となりました。

利益につきましては、前年同四半期に比べ、売上総利益は87百万円増加しましたが、販売費及び一般管理費が113百万円増加したことにより、営業利益は1,096百万円(前年同四半期比2.4%減)、経常利益は1,095百万円(前年同四半期比3.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は668百万円(前年同四半期比3.2%減)となりました。

当社グループの売上高は、通常の受注形態として第3 四半期以降に完成する工事の割合が大きく、業績に季節 的変動があります。

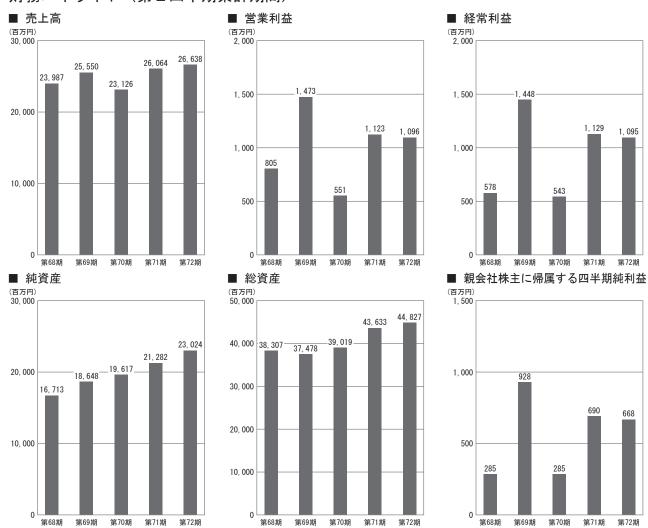
中間配当金につきましては、当社普通株式1株当たり 8円とさせていただきました。

今後とも全役職員一丸となって、中期経営計画2017の 達成に向けて邁進していく所存でありますので、一層の ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年12月

代表取締役社長 永 井 典 久

財務ハイライト (第2四半期累計期間)



連結財務諸表

■四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

現金預金 13,146 支払手形・工事未払金等 受取手形・完成工事未収入金等 15,826 短期借入金未成工事受入金 電子記録債権 3,262 リース債務 商品及び製品 24 未払法人税等 完成工事補償引当金工事損失引当金 販売用不動産 0 工事損失引当金	
流動資産 36,076 流動負債 現金預金 13,146 支払手形・工事未払金等 受取手形・完成工事未収入金等 15,826 短期借入金未成工事受入金者, 大成工事受入金者, 大成工事受入金者, 大成工事受入金者, 大抵法人税等 商品及び製品 24 未払法人税等方成工事補償引金工事損失引当金 販売用不動産 0 工事損失引当金	006 274 948 19 355 9 65
現金預金 13,146 支払手形・工事未払金等 受取手形・完成工事未収入金等 15,826 短期借入金未成工事受入金 電子記録債権 3,262 リース債務 商品及び製品 24 未払法人税等 完成工事補償引当金工事損失引当金 販売用不動産 0 工事損失引当金	006 274 948 19 355 9 65
現金 13,140 工事未払金等 受取手形・完成 工事未収入金等 15,826 短期借入金 未成工事受入金 電子記録債権 3,262 リース債務 商品及び製品 24 未払法人税等 完成工事補償引当金 工事損失引当金 販売用不動産 0 工事損失引当金	274 948 19 355 9 65
工事未収入金等 15,826 電子記録債権 3,262 商品及び製品 24 販売用不動産 0 工事損失引当金 工事損失引当金	948 19 355 9 65
電子記録債権 3,262 リース債務 商品及び製品 24 未払法人税等 販売用不動産 0 完成工事補償引当金工事損失引当金	19 355 9 65
販売用不動産 0 完成工事補償引当金 工事損失引当金	9 65
販売用不動産 0 工事損失引当金	65
★成工事支出金 →	
貝 子 別 ヨ 筮	637
田中名集	844
て の 恒 401 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	689
貸 倒 引 当 金	28
固 定 資 産	086
有形固定資産 5,208 ** 『	40
建物・構築物 779 負 債 合 計 21,	803
機械、運搬具及 び工具器具備品 605 (純資産の部) 株 主 資 本 22.	797
	052
リース資産 48 資本剰余金 2,	022
建設 仮 勘 定 1,148 15,	777
自己株式 Δ1,	054
その他 2 その他の包括利益 無形固定資産 438 累計額	104
机次7.0.44.0.次克 2.105 子の他方価証券	364
机次士压缸坐 1 000	∆32
繰延税金資産 1,481 退職給付に係る 調整累計額 Δ	227
Z	122
貸倒引当金 △75 純資産合計 23,	024
資 産 合 計 44,827 負債純資産合計 44,	

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	(単位:白万円)
科目	当第2四半期累計期間 (自平成30年4月1日) 至平成30年9月30日)
売 上 高	26, 638
完 成 工 事 高	26, 565
その他の事業売上高	73
売 上 原 価	22, 247
完成工事原価	22, 212
その他の事業売上原価	34
売 上 総 利 益	4, 391
完成工事総利益	4, 352
その他の事業総利益	38
販売費及び一般管理費	3, 294
営業 利益	1, 096
営業 外収益	37
受 取 利 息	4
受 取 配 当 金	15
特 許 関 連 収 入	10
と の 他	6
営業 外費 用	38
支払利息	9
支払保証料	13
為養差損	12
その他	2
│ 経常利益 │ 特別利益	1, 095 5
特別利益 固定資産売却益	5
回足貝座光型位 特別損失	7
19 <i>加</i> 預 天	0
減 損 損 失	7
│ 税金等調整前四半期純利益	1, 093
法人税、住民税及び事業税	291
法人税等調整額	125
法人税等合計	416
四半期純利益	676
非支配株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	7
親会社株主に帰属する四 半 期 純 利 益	668

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式情報 (平成30年9月30日現在)

■株式の状況

発行可能株式総数	普通株式	50,000,000株
発行済株式総数	普通株式	43,919,291株
株主数	普通株式	9,077名

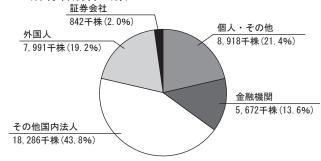
■大株主 (普通株式持株比率 1%以上)

株	主	名	持株数(千株)	持株比率
株式会社エー	エヌホール	ディングス	17, 371	39. 55%
ケービーエ プライベートバン	,	ロピアン スエイ107704	4, 173	9. 50%
日特建設	社 員	持 株 会	1, 093	2. 49%
日本マスター株式会社	- トラス t (信	ト信託銀行	823	1.87%
ジーティー		ン バンク ライアンツ ス ク ロ ウ	792	1.80%
日本トラス 託銀行株式	ティ・サ : 会 社(- ービス信 信 託 口)	710	1.62%
株式会社	三 井 住	三友 銀 行	550	1. 25%
三井住友信	託銀行	株式会社	500	1. 14%
野村信託銀行	株式会社	(投信口)	461	1. 10%

- (注) 1. 持株数は千株未満の端数を切り捨てて表示しております。
 - 2. 上記の他に、当社が所有している自己株式2,207千株(持株比率5.03%)があります。
 - 3. 筆頭株主である株式会社エーエヌホールディングスによる 公開買付けが、平成30年10月17日をもって終了いたしました。その公開買付けの結果、平成30年10月24日付けで、株 式会社エーエヌホールディングス及びその完全親会社であ る株式会社麻生が当社の親会社となっております。(所有 株式数24,155千株、持株比率55.00%)。
 - 4. サマラン ユーシッツ (SAMARANG UCITS) から平成29年12月 18日付けで公衆の縦覧に供されている大量保有報告書により、平成29年10月27日現在で以下の株式を所有している旨の報告がありましたが、当社としては当第2四半期会計期間末日時点における実質所有株式数の確認ができないため、上記大株主には含めておりません。なお、その大量保有報告書に係る変更報告書の内容は次のとおりです。

株	主	名	持株数(千株)	持株比率
サ マ ラ (S A M A	ンュー RANG U	シッツ CITS)	4, 453	10.14%

■所有者別株式数



(注) 自己株式2,207千株は含んでおりません。

会社情報 (平成30年9月30日現在)

■会社の概要

商号 日特建設株式会社 NITTOC CONSTRUCTION CO., LTD. 本店 東京都中央区東日本橋3丁目10番6号 (Daiwa東日本橋ビル) 設立 昭和22年12月17日 資本金 6,052百万円 許可 建設業許可・特定建設業、一般建設業 国土交通大臣(特・般-28)第211号 (平成28年10月25日・更新) 宅地建物取引業免許 免許 東京都知事(2)第91766号 (平成27年5月21日・許可) 登録 建設コンサルタント登録 国土交通大臣 建26第15号 (平成26年10月1日・更新) 測量業者登録 国十交通大臣 第(15)-435号 (平成30年9月3日・更新) 地質調查業者登録 国土交通大臣 質29第2号 (平成29年11月30日·更新) 従業員数 1,187名 技術者構成 技術士 51名 技術士補 65名 RCCM(シビルコンサルティングマネージャー) 6名 1、2級建築士 8名 1、2級建築施工管理技士 17名 1、2級土木施工管理技士 747名 2級十木施工管理技士(薬注) 236名 1、2級建設機械施工技士 67名 1、2級造園施工管理技士 19名 1、2級管施工管理技士 11名 1、2級電気施工管理技士 3名

測量士、測量士補

島根アースエンジニアリング株式会社

山口アースエンジニアリング株式会社 PT NITTOC CONSTRUCTION INDONESIA

緑興産株式会社

子会社

関連会社

及び

■事業所

東京都中央区東日本橋3丁目10番6号 (Daiwa東日本橋ビル) **R** (03) 5645-5041 札幌市厚別区大谷地東4丁目2番20号 (第2西村ビル) 札幌支店 **8** (011) 801-3611 東北支店 仙台市太白区富沢南1丁目18番地の8 26(022)243-4439 東京支店東京都中央区東日本橋3丁目10番6号 **2** (03) 5645-5100 (Daiwa東日本橋ビル) 北陸支店新潟市東区紫竹5丁目26番1号 **8** (025) 241-2234 名古屋支店 名古屋市中区栄1丁目16番6号 (名古屋三蔵ビル) **8** (052) 202-3211 大阪支店 大阪市中央区瓦町2丁目2番7号 (山陽染丁瓦町ビル) **2** (06) 6232-2109 広島支店 広島市中区広瀬北町3番11号 (和光広瀬ビル) **8** (082) 231-2109 九州支店 福岡市博多区下川端町1番3号 (明治通りビジネスセンター) **8** (092) 271-6461 轄 東京都中央区東日本橋3丁目10番6号 **R** (03) 5645-5111 グラウト部 (Daiwa東日本橋ビル) 東京都中央区東日本橋3丁目10番6号 (Daiwa東日本橋ビル) **A** (03) 5645-5055

常 斯 旭川、函館、道東、青森、盛岡、秋田、山形、福島、群馬、宇都宮、水戸、横浜、埼玉、千葉、長野、佐渡、上越、富山、金沢、福井、岐阜、静岡、三重、京滋、奈良、神戸、鳥取、松江、岡山、山口、高松、松山、高知、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、康児島、沖縄

試 験 所 東条、緑化工

機材センター 中央 (埼玉)、恵庭、名取、富山、更埴、 榛原、東条、広島、鳥栖、グラウト /養島総合センター/蓮田総合センター

271名

■取締役及び監査役 (平成30年9月30日現在)

代表取締役会長 中 森 保 代表取締役社長 永 井 久 典 屋宮康 締 信 取 役 取 締 朗 役 泊 \coprod 浩 取 締 役 Ш \blacksquare 吾 取 締 役 中牟田 憲 之 取 締 役 田雅 和 巖 取 締 役 麻 生 締 役 渡 邉 雅 取 取 締 役 中 村 克 夫 夫 常勤監查役 松 本 信 幸 常勤監査役 磯 野真 監 査 役 //\ 野淳 史

- (注) 1. 上記取締役のうち、麻生 巌、渡邉雅之、 中村克夫の3氏は、社外取締役であります。
 - 2. 上記取締役のうち、渡邉雅之、中村克夫の 両氏を東京証券取引所の定めに基づく独立 役員として指定し、東京証券取引所に届け 出ております。
 - 3. 上記監査役のうち、磯野眞幸、小野淳史の両氏は、社外監査役であります。
 - 4. 上記監査役のうち、磯野眞幸氏を東京証券 取引所の定めに基づく独立役員として指定 し、東京証券取引所に届け出ております。

■執行役員(平成30年9月30日現在)

執行役員副社長	屋宮康信	経営戦略本部長 兼海外管掌
専務執行役員	迫田 朗	管理本部長
常務執行役員	山田 浩	技術本部長
常務執行役員	中牟田憲吾	事業本部長
常務執行役員	和田雅之	安全環境品質本部長
常務執行役員	佐藤 稔	東京支店長
常務執行役員	川口利一	経営戦略本部副本部長 兼経営企画部長 兼関連事業部長
常務執行役員	竹田弘之	事業本部副本部長
常務執行役員	大塚雅司	大阪支店長
執 行 役 員	西村秀三	管理本部副本部長
執 行 役 員	和田康夫	事業本部副本部長
執 行 役 員	阿部義宏	東北支店長
執 行 役 員	萬 克弘	管理本部副本部長
執 行 役 員	巴 直人	技術本部副本部長
執 行 役 員	須野田泰士	直轄グラウト部長
執 行 役 員	浅井 勝	北陸支店長
執 行 役 員	菅 浩一	技術本部副本部長
執 行 役 員	山崎淳	札幌支店長
執 行 役 員	白砂哲也	広島支店長
執 行 役 員	上 直人	九州支店長

■株主メモ

事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

基 準 日 定時株主総会の議決権 3月31日

期末配当 3月31日

中間配当 9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

郵便物の送付先 〒168-0063

東京都杉並区和泉2丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社

証券代行部

お0120-782-031 (フリータ・イヤル)

住 所 変 更 、 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

単元未満株式の なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機

買取 · 買増等の 関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

お申し出先

公 告 の 方 法 電子公告により当社ホームページ<https://www.nittoc.co.jp/>に公告いたします。

ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

单 元 株 式 数 100株

貸借対照表及び損益計算書掲載のホームページアドレス

https://www.nittoc.co.jp/ir/index.html